

各 位

会社名 平安レイサービス株式会社
 代表者名 代表取締役社長 相馬 秀行
 (JASDAQ コード番号: 2344)
 問合せ先 常務取締役管理本部長 平井 良也
 (TEL0463-34-2771)

平成29年3月期の通期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の動向を踏まえ、平成28年5月9日に公表した平成29年3月期（平成28年4月1日～平成29年3月31日）の通期業績予想及び配当予想について、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 平成29年3月期 通期の連結業績予想数値の修正（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当り 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 9,784	百万円 1,838	百万円 1,931	百万円 1,217	円 銭 92.69
今回修正予想 (B)	9,966	1,895	1,990	1,305	99.38
増減額 (B - A)	181	57	59	87	
増減率 (%)	1.9	3.1	3.1	7.2	
【ご参考】前期実績 (平成28年3月期)	9,586	1,814	1,928	1,202	91.59

(2) 平成29年3月期 通期の個別業績予想数値の修正（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当り 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 8,715	百万円 1,829	百万円 1,226	円 銭 93.40
今回修正予想 (B)	8,933	1,866	1,279	97.44
増減額 (B - A)	217	36	53	
増減率 (%)	2.5	2.0	4.3	
【ご参考】前期実績 (平成28年3月期)	8,542	1,777	1,143	87.04

(3) 修正の理由

当第3四半期連結累計期間において、冠婚事業では婚礼施行組数及び婚礼一組単価の減少により、売上高は予想を下回る見込みであります。

一方、葬祭事業では営業エリアにおける死亡人口増加率が当初予想以上となり、シェア率も上昇したために葬儀施行件数が増加し、葬儀一件単価も当初計画を上回ったことにより、売上高は増加となる見込みであります。

これらの結果、個別・連結ともに、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は増加となる見込みであります。さらに、親会社株主に帰属する当期純利益については、保有株式の売却益による特別利益を反映しております。

以上の理由により、平成29年3月期の通期業績予想について前回発表予想を上方修正いたします。

2. 配当予想の修正について

(1) 修正の内容

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (平成28年5月9日発表)	円 銭 11.00	円 銭 11.00	円 銭 22.00
今回修正予想	—	12.00	23.00
当期実績	11.00		
前期実績 (平成28年3月期)	10.00	11.00	21.00

(2) 修正の理由

当社は、株主を重視した経営を実現するため、株主に対する利益還元を経営の重要課題の一つとして認識しております。

株主の皆様への利益還元は、業績に応じた安定的な配当を維持することを最優先として、その上で、企業体質の強化と株主資本利益率の向上に努めております。

平成29年3月期の期末配当予想につきましては、上記の基本方針に基づき、通期業績予想や財務状況等を総合的に勘案し慎重に検討した結果、1円増額し、1株当たり12円に修正いたします。

これにより、1株当たり年間配当金予想は、当第2四半期末の1株当たり配当金11円と合わせて、23円となります。

※ 上記予想は、発表日現在において入手可能な情報により作成しており、実際の業績は今後さまざまな要因により予想数値とは異なる可能性があります。